



努力の壺

校長 岩崎 紀美子

ゴールデンウィークが終わりました。今年は5連休でしたが、リフレッシュはできましたか。新学期が始まってまだ一ヶ月しか経っていませんが、昨年度までとは異なる環境で、疲れが出てきた人もいます。しかし、これからが一学期の本番です。三年生は今月末に修学旅行に出かけます。また、来月には運動会を行います。そしてそのあとは定期考査があります。急にいろいろなことに取り組むのではなく、少しずつ準備を始めましょう。

人は何かを始めようとか、今までにできなかったことを行ってみようと思って決心すると、神様が「努力の壺」をくれるそうです。その壺にはいろいろな大きさがあります。自分の前に大きな壺があると想像してください。皆さんが入ることができそうなとても大きな陶器の壺です。その壺に自分の決意を書いて貼ります。例えば、「苦手な教科を克服する」と書いて貼ります。その壺に、1日勉強するたびにコップ一杯の水を入れます。つまり、コップ一杯の水が「努力」なのです。最初のうちは水を入れても、壺の中の水が増えた気配すら感じられません。どのくらい水がたまったかを見たくても陶器の壺なのでうかがい知ることもできません。途中で「自分には無理だ」「どんなに頑張っても進歩がない」「無駄なことはやめてしまおう」等々自分自身の努力に疑問をもつようになります。そして、壺に水を入れることを止めてしまおうと思うかもしれません。しかしここが頑張りの時です。頑張っ続けてください。続けるうちにある時、水の音が変わってくることに気付くことでしょう。水を壺に入れると「ポチャン」と音がするからです。その音により水が溜まってきていることを確信できるのです。水が溜まってきていることが分かると、水を入れることが楽しくなります。今までは壺に水を一杯入れるのがやっとだったのに「溜まってきている」と実感することにより二杯分、三杯分の努力を惜しみなくできるようになります。

ここまでくると努力を「努力」と思うのではなく、習慣として取り組むことができるようになります。そしていつかは壺から水が溢れ出す時がきます。こうして初めて努力の大切さを実感すると思います。

来月には運動会を開催します。学年種目、リレー、個人種目等々、「こんなに頑張っているのに結果が出ない」と思う時があるかもしれません。そのようなときには、この「努力の壺」の話を思い出してください。皆さんの努力はきっと結果として表れます。頑張りましょう。応援しています。

頑張れ！ 東蒲中生！！

大田区子どもガーデンパーティ

4月26日(日)、蒲田小学校にて、大田区子どもガーデンパーティが開催されました。本校の生徒66人が参加しました。どのブースも生徒が積極的に動き、盛り上げていました。

参加生徒

生徒会 3人
吹奏楽部 19人
ハンドメイド部 10人
美術部 12人
ボランティア 22人

吹奏楽部の演奏



生徒会：ボウリング



美術部 プラ板制作



ハンドメイド部 アイロンビーズ制作



ボランティア ヨーヨー釣り



5・6月の主な予定

5	11	月	生徒会朝礼	6	1	月	全校朝礼 専門委員会
	12	火	内科検診(2)		2	火	運動会予行
	13	水	職員会議		3	水	区教研小中一貫の会
	14	木	歯科検診(2・1CD)		4	木	中央委員会
	15	金	避難訓練(火災)		5	金	運動会前日準備
	18	月	全校朝礼		6	土	運動会
	19	火	内科検診(1)		8	月	振替休業日
	20	水	腎臓検診2次		9	火	運動会予備日
	21	木	腎臓検診2次追加		11	木	避難訓練(起震車)
	24	日	修学旅行(3)(～26日)		12	金	進路説明会
	25	月	教育実習始(～6/12)		15	月	生徒会朝礼
	27	水	振替休業日(3)		17	水	職員会議
	30	土	英語検定		24	水	期末考査(～26日)